

## 再評価結果（平成16年度事業継続箇所）

担当課：道路局国道・防災課  
担当課長名：中島威夫

<b>事業名</b> 一般国道18号 <small>たかさぎあんなかかくふく</small> 高崎安中拡幅	<b>事業区分</b> 一般国道	<b>事業主体</b> 国土交通省 関東地方整備局	
<b>起終点</b> 自： <small>ぐんまけんたかさぎしかみとよおかまち</small> 群馬県高崎市上豊岡町 至： <small>ぐんまけんあんなかしあんなかよんちようめ</small> 群馬県安中市安中四丁目		<b>延長</b>	6.0 km
<b>事業概要</b> 一般国道18号は、高崎市から安中市・上田市・長野市等の主要都市を通過し上越市に至る総延長約220kmの主要な幹線道路である。高崎安中拡幅は国道18号の一部を構成し、交通混雑の解消や交通安全の確保を目的として計画された延長6.0kmのバイパス及び現道拡幅事業である。			
S58年度事業化	S59年度都市計画決定	S60年度用地着手	H元年度工事着手
<b>全体事業費</b>	約400億円	<b>事業進捗率</b>	80% 供用済延長 5.4 km
<b>計画交通量</b>	39,400台/日		
<b>費用対効果分析結果</b> (※1)	<b>B/C</b> (事業全体) 1.8 (残事業) 6.3	<b>総費用</b> (残事業)/事業全体 50/173億円 (事業費：29/152億円 維持管理費：21/21億円)	<b>総便益</b> (残事業)/事業全体 316/316億円 (走行時間短縮便益：277/277億円 走行費用減少便益：29/29億円 交通事故減少便益：10/10億円)
<b>事業の効果等</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>円滑なモビリティの確保（渋滞緩和により群馬バス等公共交通の利便性向上が期待される）</li> <li>国土・地域ネットワークの構築（日常活動圏高崎市へアクセス向上が見込まれる）</li> </ul> <p style="text-align: right;">他3項目に該当</p>		
<b>関係する地方公共団体等の意見</b>	都市基盤強化を目的に計画されているグリーンプランぐんま新社会計画（群馬県）及び安中市第三次総合計画（安中市）で幹線道路整備に位置づけられており、早期整備が求められている。		
<b>事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等</b>	高崎安中拡幅事業区間周辺には、多くの商工業施設の立地が促進され、市街地の交通渋滞がますます深刻化している。		
<b>事業の進捗状況、残事業の内容等</b>	順次準備を進めており、現在までに現道拡幅部2.2kmの4車線化及びバイパス部3.2kmが暫定2車線で供用している。		
<b>事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等</b>	渋滞の著しい2.4kmについて平成17年度に4車線化供用予定であり、残る区間についても、交通需要、渋滞状況を勘案しながら段階的に4車化整備を進める。		
<b>施設の構造や工法の変更等</b>	工事の施工に当たっては、コスト削減に資する調達方法の採用や新技術の積極的導入など、コスト削減に努める。		
<b>対応方針</b>	事業継続		
<b>対応方針決定の理由</b>	以上の状況を勘案すれば、当初から事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。		
<b>事業概要図</b>			

(※1) 事業全体の費用分析は、既供用区間を除く区間を対象とした費用便益分析を行っている。

※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものである。